

2024年度第2四半期 連結決算説明資料

2024年11月27日

- 会社概要及びビジネスモデルの特徴
- 決算ハイライト
- 2024年度第2四半期実績
- 2024年度セグメント別第2四半期実績
- 2024年度見通し
- 参考資料



会社概要 及び ビジネスモデルの特徴

社名	株式会社ヒラノテクシード
代表者	取締役社長：岡田 薫
資本金	1,847,821千円（2024年9月末時点）
所在地	奈良県北葛城郡河合町大字川合101番地の1
グループ会社 (出資比率100%)	ヒラノ技研工業株式会社、株式会社ヒラノK&E、HIRANO AMERICA,INC.
従業員数	連結419名（単体：319名）（2024年9月末時点）
銘柄コード	6245（機械）

トータルコンセプト

ミッション

ポリシー

モットー



“人”と“技術”と“未来”を創る

“ロール to ロール”の技術で世界に貢献する

最新の技術で、最善の創造
最適な製品で、最大の信頼

働きがい・生きがいを大切にする経営

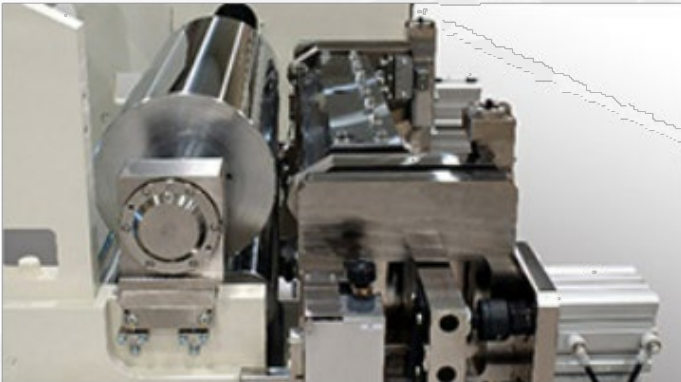
塗布技術



乾燥技術



搬送技術



紙・プラスチックフィルム・
金属箔、あらゆる素材の
表面に薄く均一な液膜を形成

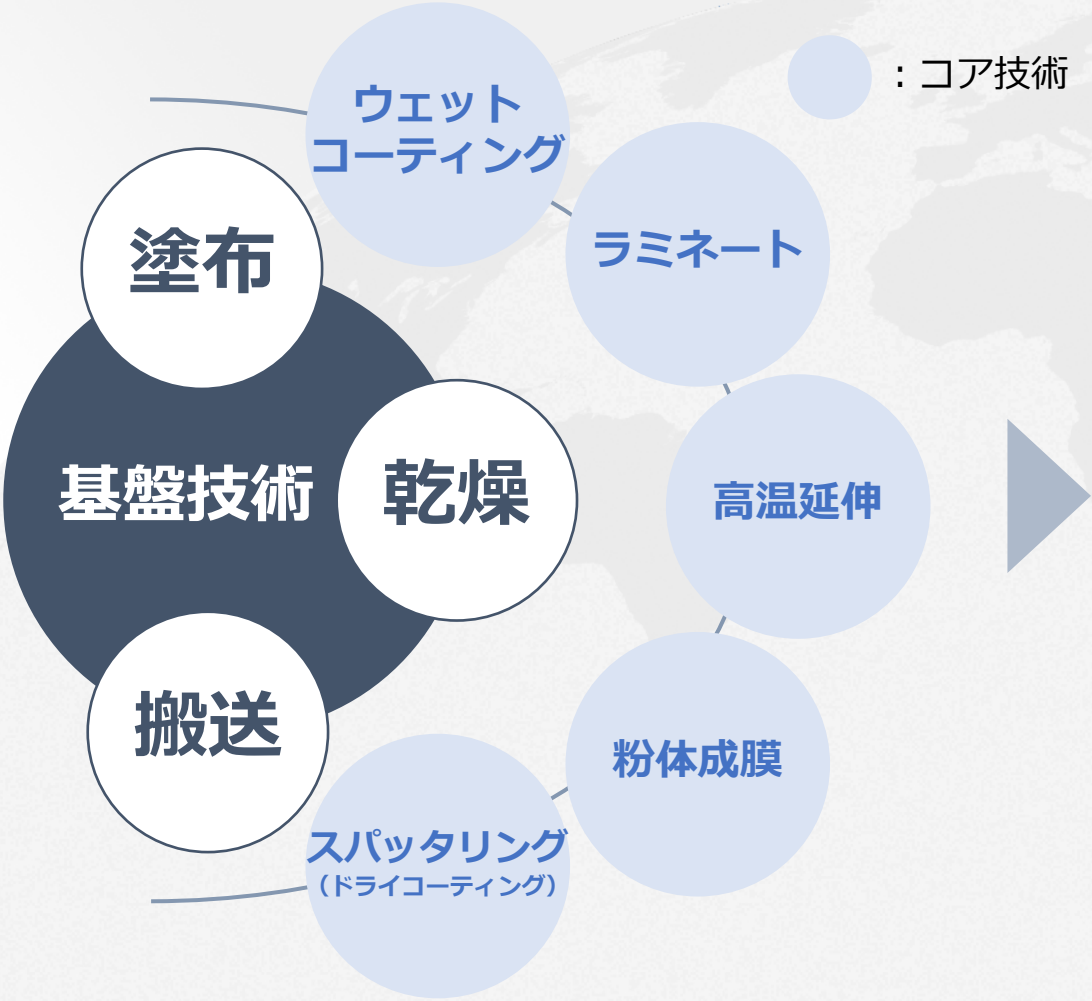


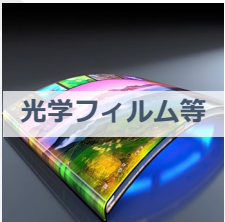
素材に塗工した液膜を定着させ機能を
持った素材に生まれ変わらせる



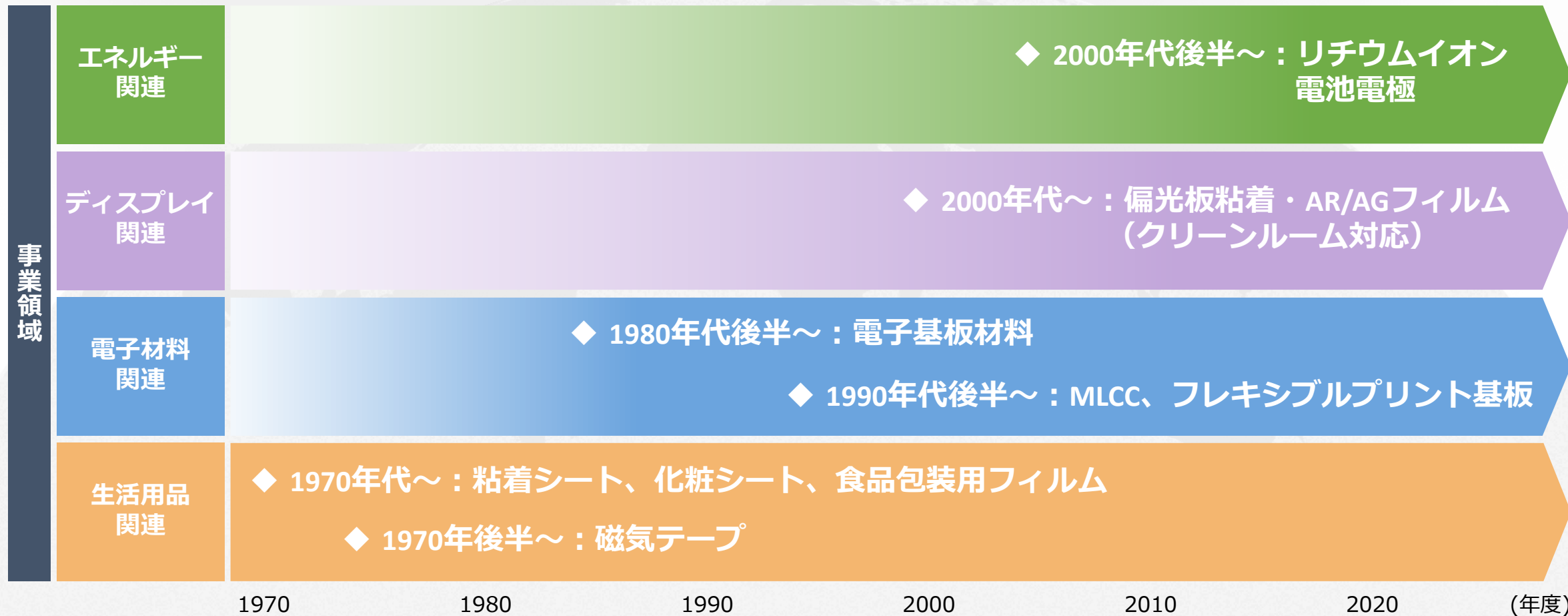
薄い素材を傷つけることなく
巻出し搬送して巻き取ることにより
安定的な量産を実現する

基盤技術・コア技術をベースに、エネルギー、ディスプレイ、電子材料、生活用品の4分野に製造ラインを提供

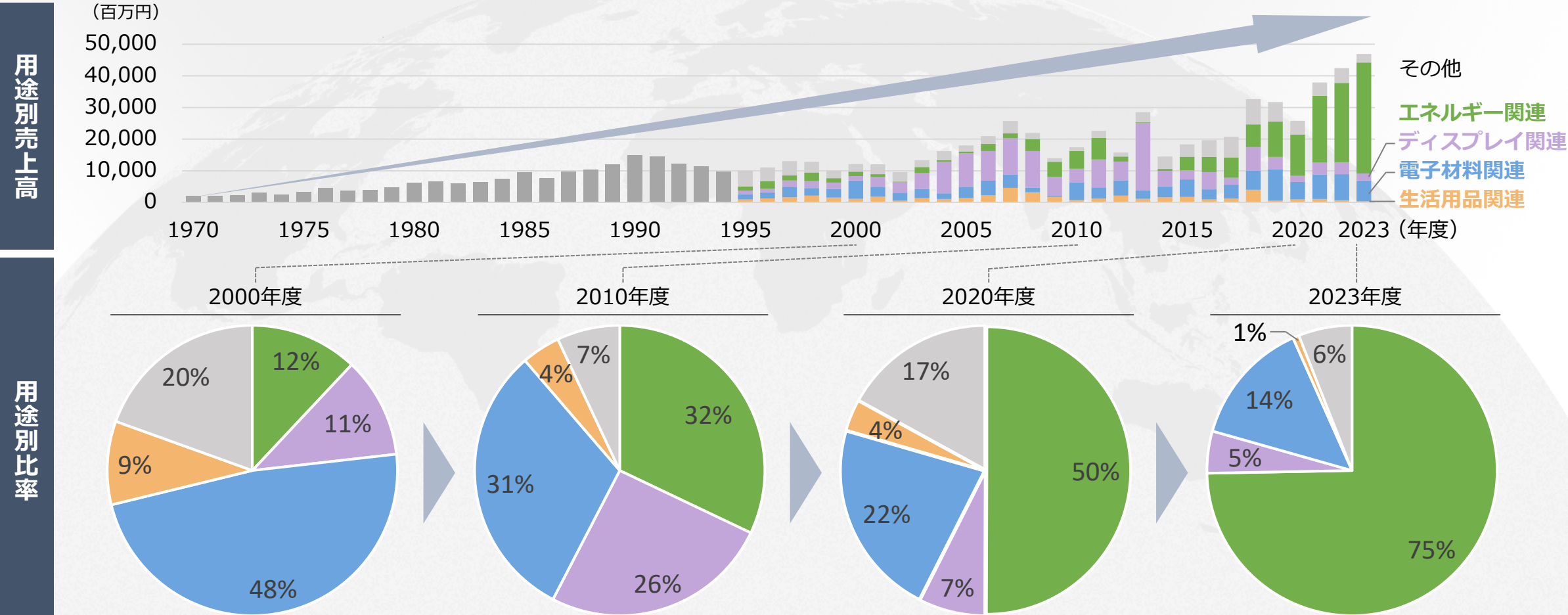


エネルギー 関連	 リチウムイオン二次電池	 太陽電池	 次世代電池
ディスプレイ 関連	 液晶ディスプレイ	 スマートフォン	 光学フィルム等
電子材料 関連	 MLCC	 ポリイミドフィルム	 電子回路基板
生活用品 関連	 高機能フィルム	 粘着テープ	 不織布関連製品

顧客の量産化ニーズに応え続けてきた結果、対応可能な事業領域は拡大



時代ごとに軸足を変えながら、長期的な成長を実現。直近はエネルギー関連が約75%を占める





▲ ユニバーサルコーター P-FF



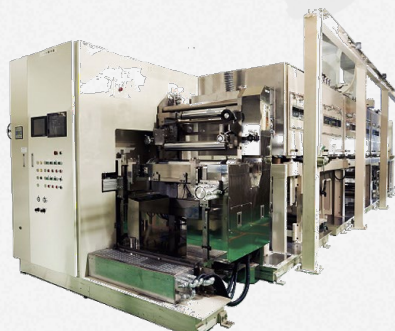
▲ ハイブリッドコーター



▲ マルチコーター M-200DL



▲ マルチコーター
シート成形タイプ M-600SF



▲ Li電池・電極用コーター
R-800DB

弊社の研究開発施設（通称：テクニカム）は
**顧客とともに新しい
技術開発にチャレンジ**
する場です。
リチウムイオン電池の間欠塗工技術を始め、
多くの高機能素材の量産化技術がテクニカム
から生まれています。



決算ハイライト

2024年度 2Q実績

	2Q業績	前年同期比	進捗率
売上高	24,388 百万円	+9.1 %	55.4 %
営業利益	1,024 百万円	+33.1 %	35.3 %
営業利益率	4.2 %	+0.8 pts	—

2024年度 業績予測

	予測	前期比
売上高	44,000 百万円	-6.3 %
営業利益	2,900 百万円	-10.4 %
営業利益率	6.6 %	-0.3 pts

トピックス

- 2024年度 2Q業績
 - ✓ EV市況の成長鈍化による設備投資計画変更の影響はあるものの、受注残の消化及び付帯工事の拡大もあり売上高、利益、共に前年同期を上回る。継続して取り組んでいた顧客交渉の一部も、2Qにおいて増収増益に寄与
 - ✓ 既に受注済みの中長期案件については資材価格の高止まり、外注費高騰等の影響もあり、営業利益の進捗率は35.3%に留まる
- 2024年度 業績予測
 - ✓ 2024年度の通期業績予想は公表から据え置き



2024年度第2四半期実績

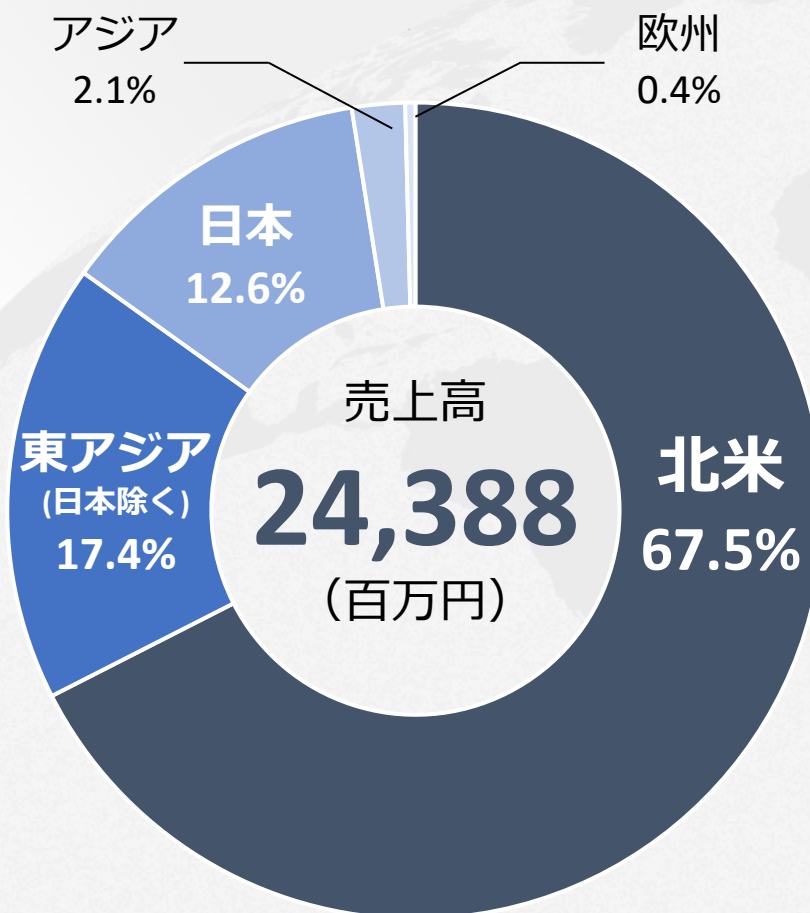
2024年度 2Q実績							2024年度 2Q概況	
(単位:百万円)	23年度2Q	24年度2Q	増減	増減率	24年度通期予測	進捗率		
	a	b	b-a	(b-a)/a				
受注高	6,696	18,567	+11,870	+177.3%	-	-	✓ 受注高：EV市況の鈍化により電極塗工装置の需要は軟調も、北米の付帯工事が堅調に推移し、前年同期比において+177.3%	
売上高	22,346	24,388	+2,042	+9.1%	44,000	55.4%		
売上総利益	3,030	3,433	+403	+13.3%	-	-	✓ 売上高：受注残の消化もあり堅調に推移、前年同期比において+9.1%。	
売上総利益率	13.6%	14.1%	+0.5pts	-	-	-	塗工機関連機器のリチウムイオン二次電池向け電極塗工装置、及び付帯工事が大半を占める	
営業利益	769	1,024	+254	+33.1%	2,900	35.3%		
営業利益率	3.4%	4.2%	+0.8pts	-	6.6%	-	✓ 営業利益：顧客交渉による価格転嫁もあり、前年同期比において+33.1%。	
経常利益	814	1,201	+387	+47.6%	3,000	40.0%	納期変更・仕向け地変更によるコスト増に加え、原価高騰もあり、通期ガイダンスにおける進捗率は35.3%に留まる	
経常利益率	3.6%	4.9%	+1.3pts	-	6.8%	-		
純利益	564	867	+303	+53.8%	2,100	41.3%		
純利益率	2.5%	3.6%	+1.0pts	-	4.8%	-		

2024年度2Q セグメント別業績

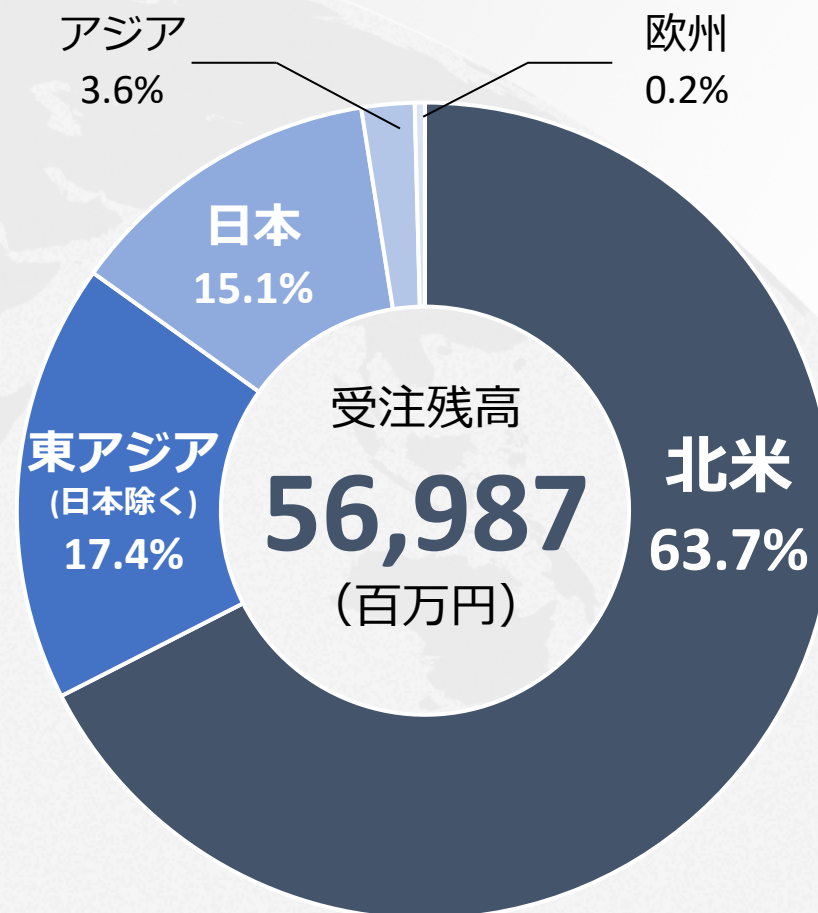
(単位：百万円)		23年度2Q	24年度2Q	増減	増減率
		a	b	b-a	(b-a)/a
塗工機関連機器	受注高	3,580	16,126	+12,545	+350.4%
	売上高	18,227	20,629	+2,402	+13.2%
	セグメント利益 (率)	918 (5.0%)	1,364 (6.6%)	+445 (+1.6pts)	+48.6%
化工機関連機器	受注高	2,247	1,719	-527	-23.5%
	売上高	3,261	2,941	-319	-9.8%
	セグメント利益 (率)	504 (15.5%)	244 (8.3%)	-260 (-7.2pts)	-51.6%
その他・調整	受注高	868	721	-147	-16.9%
	売上高	857	817	-40	-4.7%
	セグメント利益 (率)	47 (5.5%)	149 (18.2%)	+101 (+12.7pts)	+215.0%
連結合計	受注高	6,696	18,567	+11,870	+177.3%
	売上高	22,346	24,388	+2,042	+9.1%
	セグメント利益	1,470	1,757	+287	+19.5%
	全社費用	700	732	+32	+4.6%
	営業利益*1 (率)	769 (3.4%)	1,024 (4.2%)	+254 (+0.8pts)	+33.1%

*1：報告セグメントに帰属しない一般管理費控除後

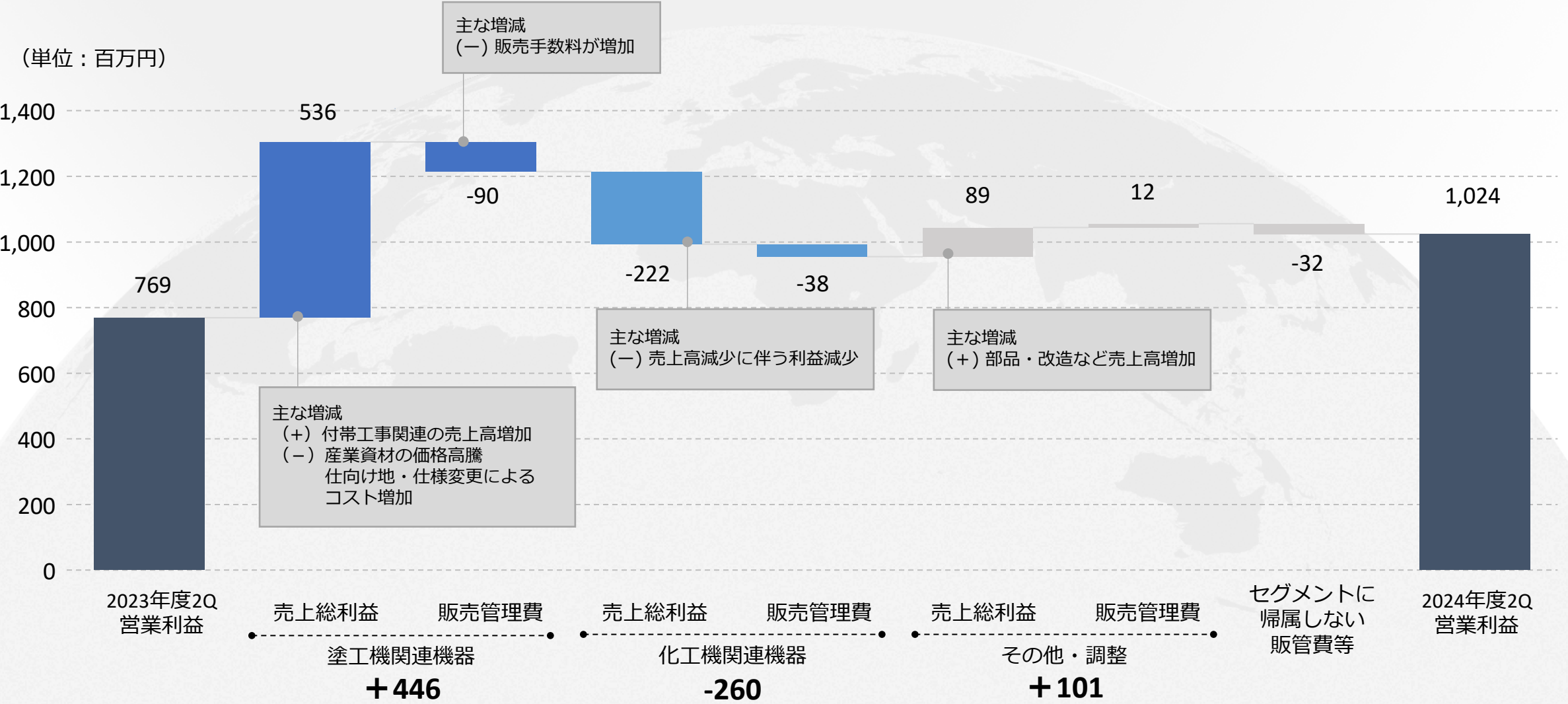
地域別売上高



地域別受注残高



2024年度2Q 営業利益の増減要因



2024年度2Q 貸借対照表

(単位：百万円)	2023年度	2024年2Q	増減額
	金額	金額	
流動資産	49,639	50,458	+819
固定資産	13,290	13,283	-6
有形固定資産	7,511	7,557	+45
無形固定資産	560	479	-80
投資その他の資産	5,218	5,246	+27
総資産	62,929	63,742	+812
流動負債	22,965	23,634	+668
固定負債	1,401	1,432	+30
純資産	38,562	38,675	+113
自己資本比率	61.3%	60.7%	-0.6pts

資産（2023年度末比）

流動資産 819百万円増加

- ✓ 売上債権及び契約資産が3,969百万円増加
- ✓ 前渡金が1,172百万円増加
- ✓ 現金及び預金が3,836百万円減少

固定資産 6百万円減少

- ✓ 有形固定資産が45百万円増加
- ✓ 無形固定資産が80百万円減少
- ✓ 投資その他の資産が27百万円増加

負債（同）

流動負債 668百万円増加

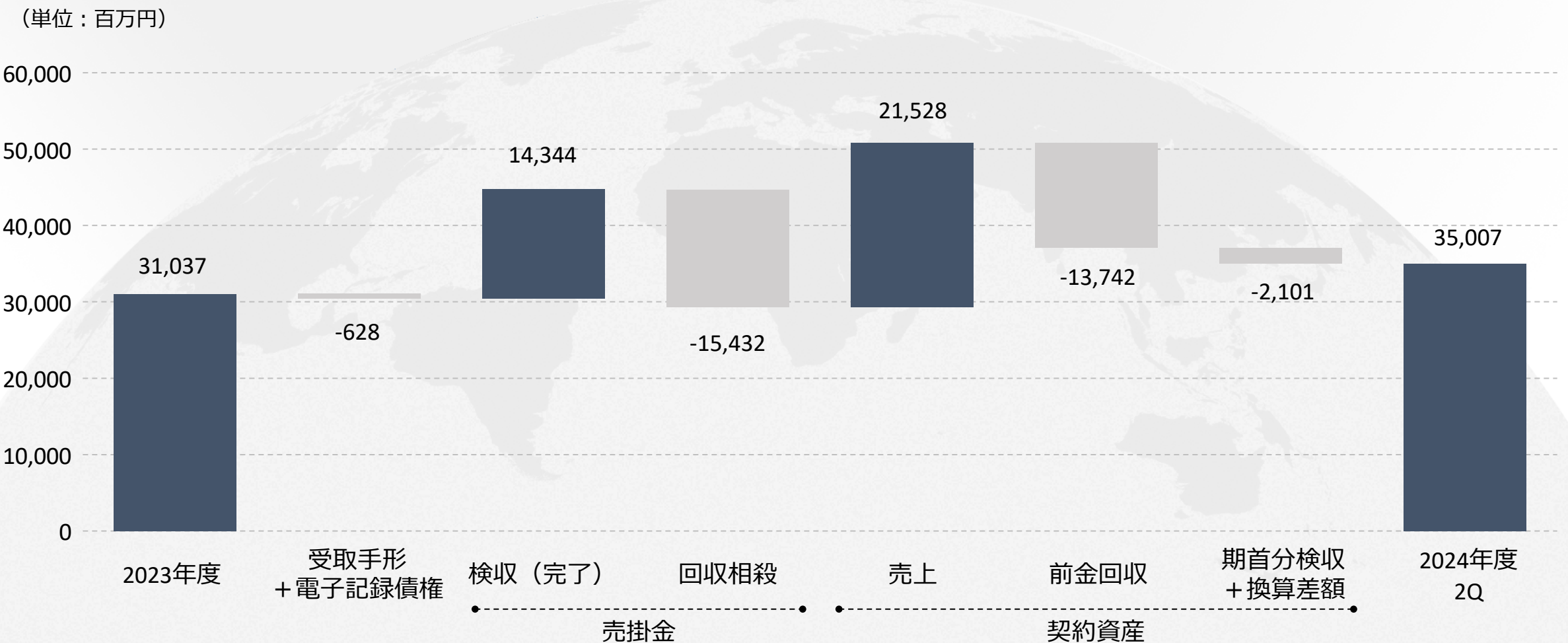
- ✓ 仕入債務が820百万円増加
- ✓ 短期借入金が1,050百万円増加
- ✓ 前受金が1,161百万円減少

固定負債 30百万円増加

純資産（同）

純資産 113百万円増加

受取手形、売掛金及び契約資産 + 電子記録債権の増減

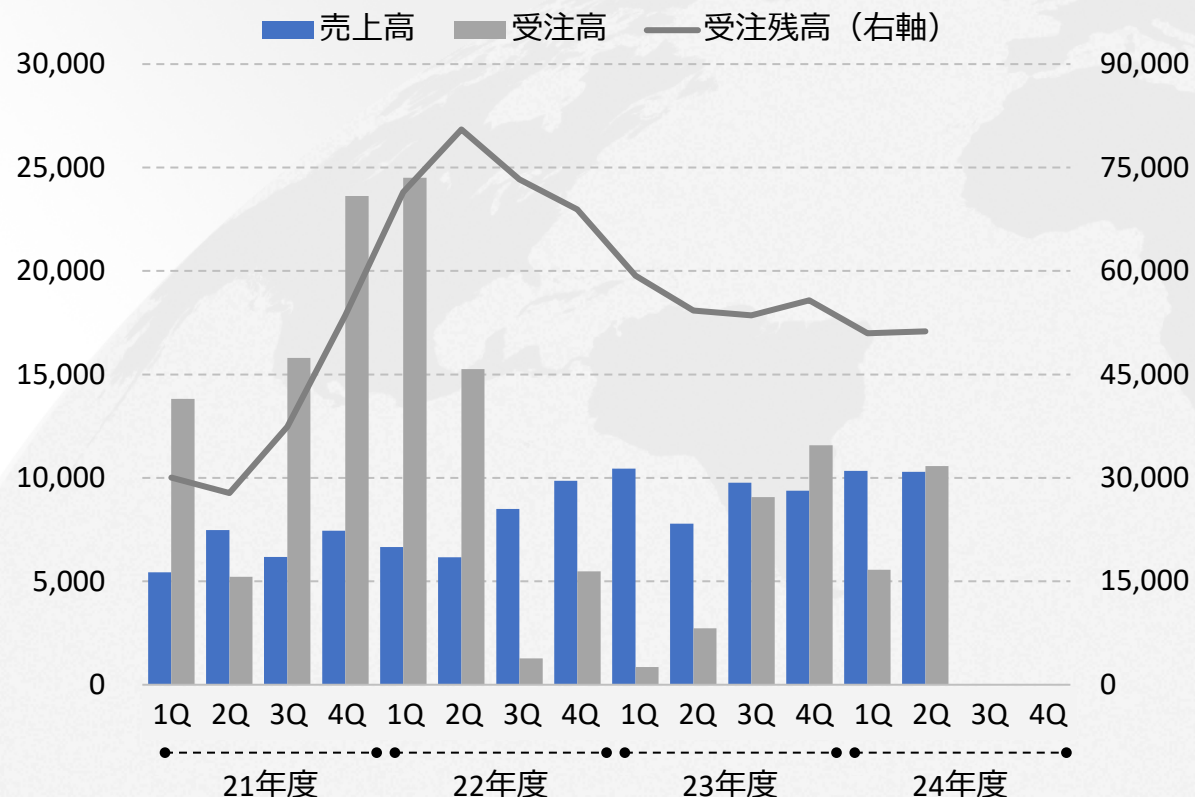




2024年度セグメント別 第2四半期実績

塗工機関連機器部門の受注残高・売上高・受注高推移

(単位：百万円)

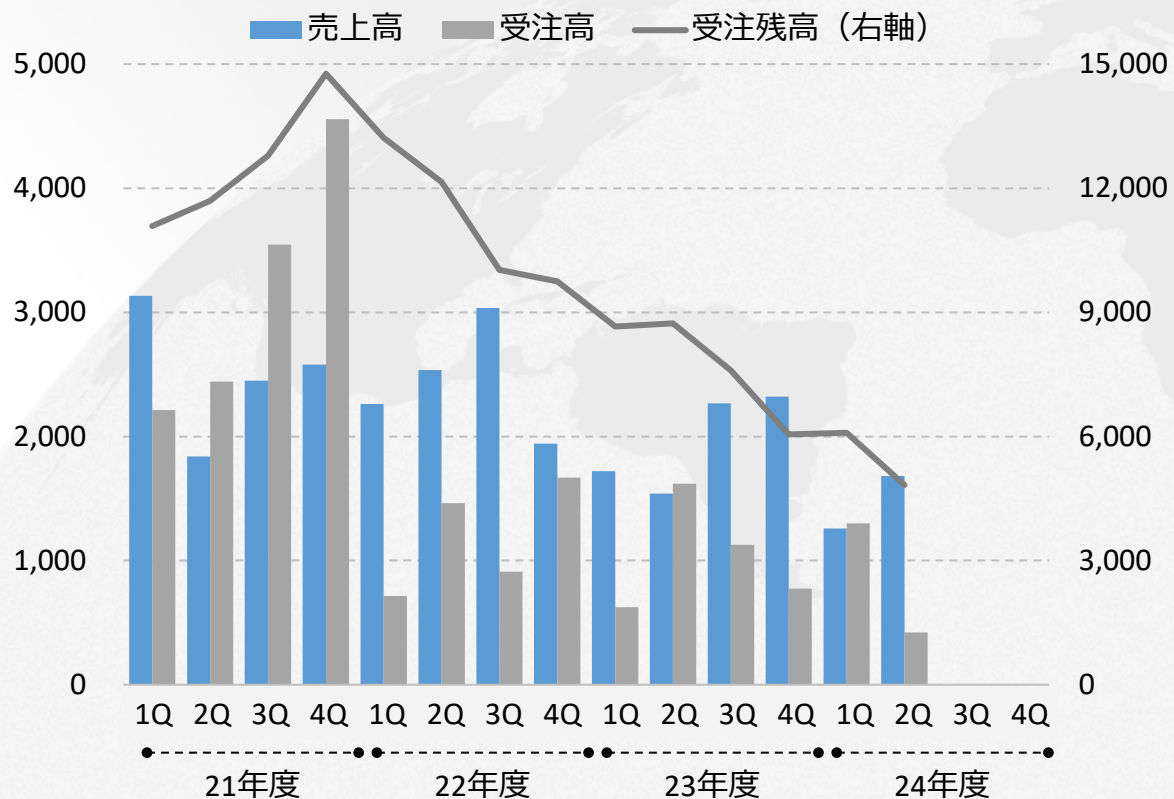


塗工機関連機器部門のハイライト

- ✓ リチウムイオン二次電池市場（特にEV市場）の成長は鈍化傾向が継続
- ✓ 工場計画の変更や納入時期の後ろ倒し等、顧客の大幅な設備投資の見直しにより、市場は予想以上に停滞
- ✓ 21年度頃からの先行発注、足元のEV関連市場の不透明感を受けた市場見極めにより、顧客の新規設備投資意向は低下し、装置の受注は減少傾向が継続
- ✓ 顧客要請により所掌範囲を拡大し、機械装置の架台や電気工事などの付帯工事を受注
- ✓ エネルギー関連を中心に、受注案件を消化
- ✓ 付帯工事（機械装置の架台や電気工事など）の拡大に加え、継続して実施していた顧客交渉の一部も増益に寄与

化工機関連機器部門の受注残高・売上高・受注高推移

(単位：百万円)



化工機関連機器部門のハイライト

市場環境

- ✓ MLCCやポリイミドフィルム等の電子材料用途の成膜装置を中心に投資意欲はあるものの足踏み姿勢がみられる

受注高

- ✓ 国内や東南アジア、中国をはじめとする業界大手顧客からの引き合いはありつつも、受注量としては前年同期と同水準にとどまる
- ✓ 電子材料関連向け成膜装置の早期受注に注力

売上高

- ✓ 電子材料用途向けの成膜装置を主力としつつも、生産量が少なく売上高は軟調



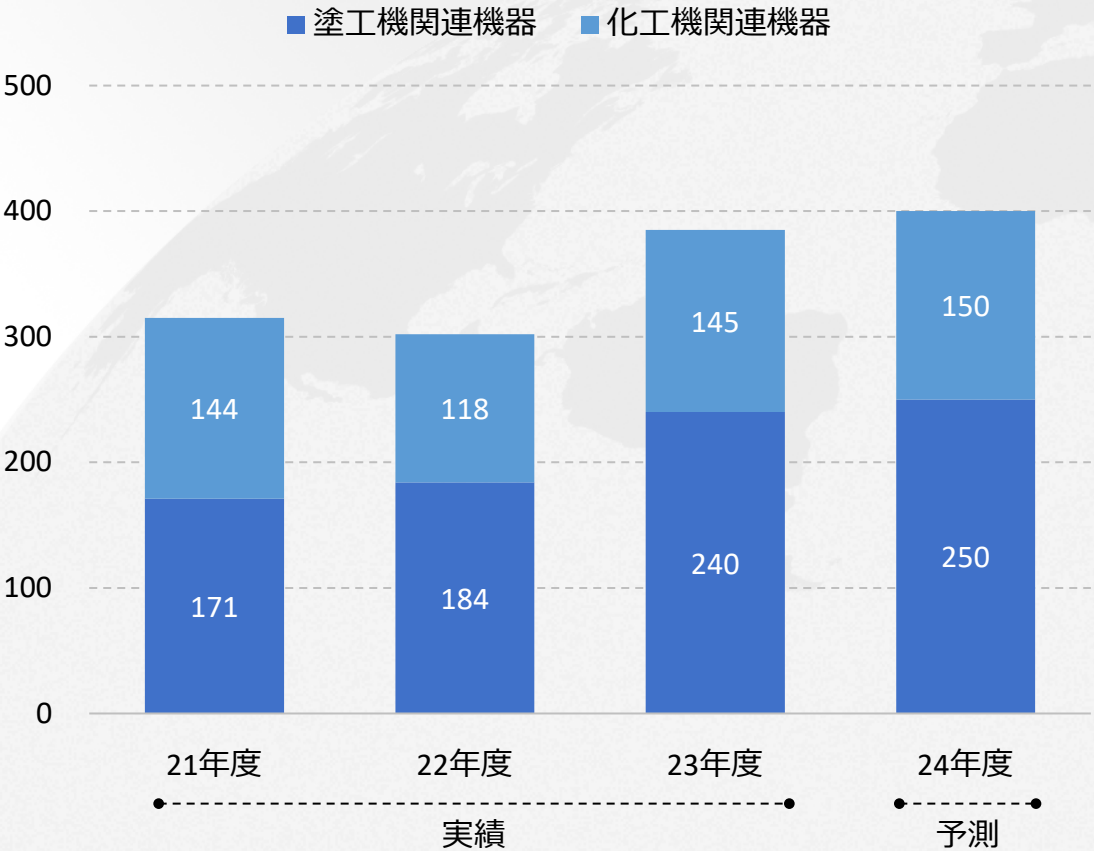
2024年度見通し

2024年度業績見通し

	2023年度実績	2024年度計画	前期比	
(単位：百万円)	a	b	増減 b-a	増減率 (b-a)/a
売上高	46,946	44,000	-2,946	-6.3%
営業利益	3,236	2,900	-336	-10.4%
営業利益率	6.9%	6.6%	-0.3%	-
経常利益	3,394	3,000	-394	-11.6%
経常利益率	7.2%	6.8%	-0.4%	-
当期純利益	2,438	2,100	-338	-13.9%
当期純利益率	5.2%	4.8%	-0.4%	-
ROE	6.5%	5.5%	-1.0pts	
1株当たり年間配当金	88円	90円	+2円	

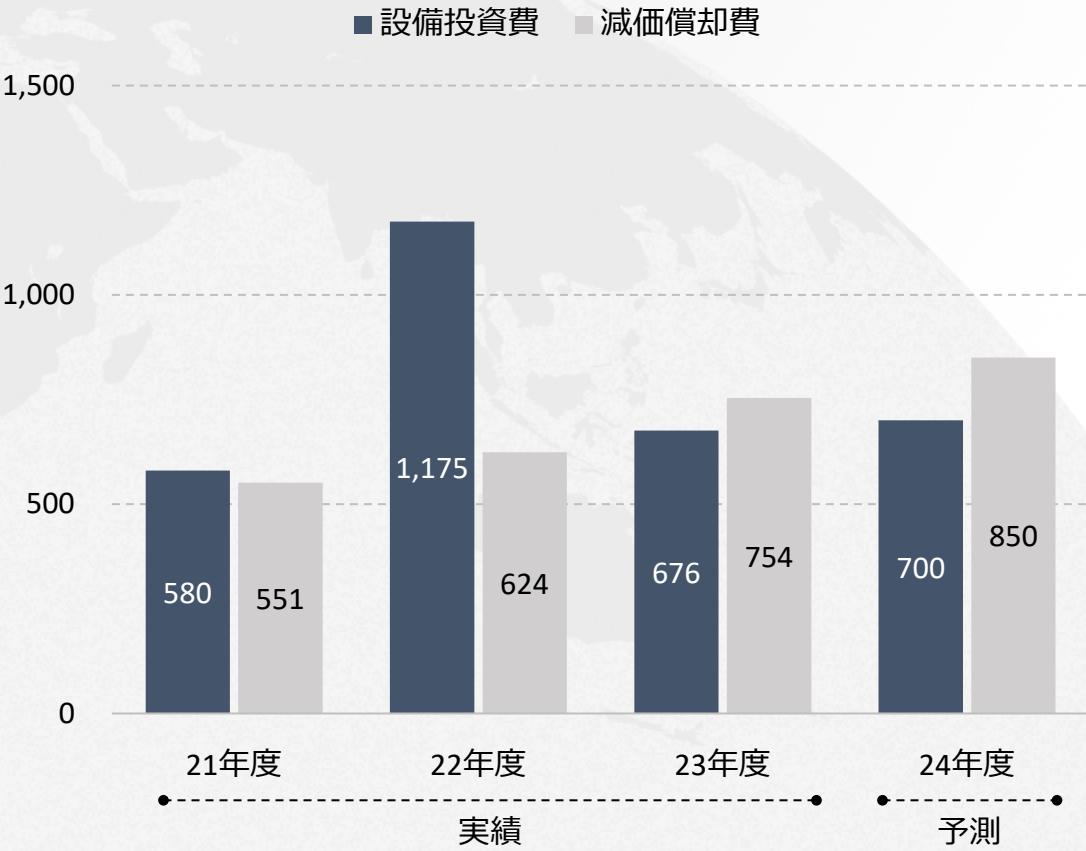
研究開発費

(単位：百万円)



設備投資・減価償却費（連結）

(単位：百万円)

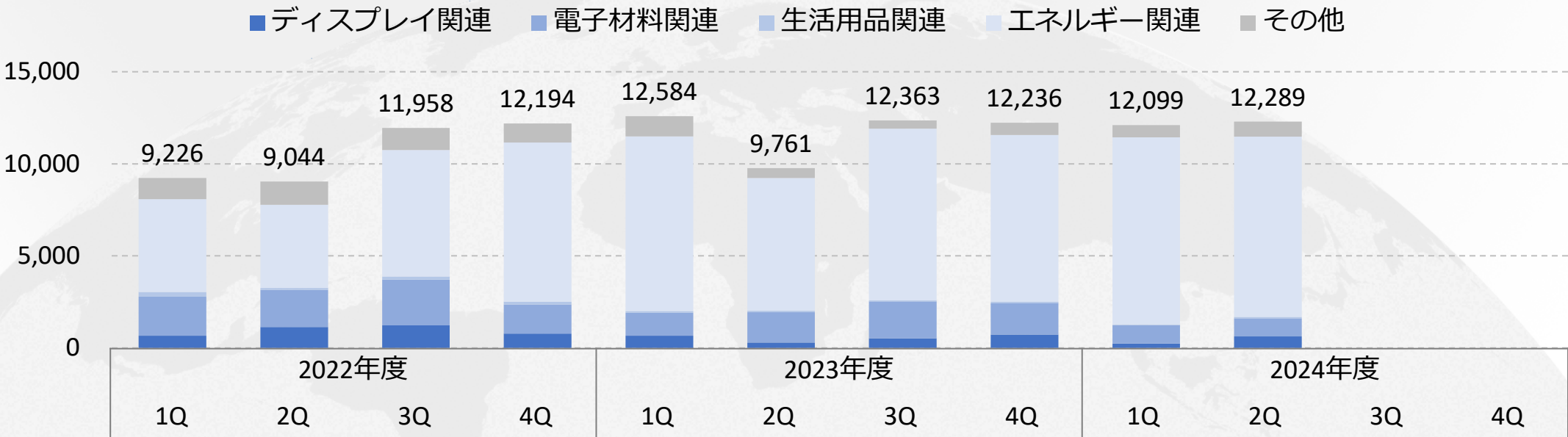




参考資料

用途別セグメント① 売上高（四半期ごと）

(単位：百万円)

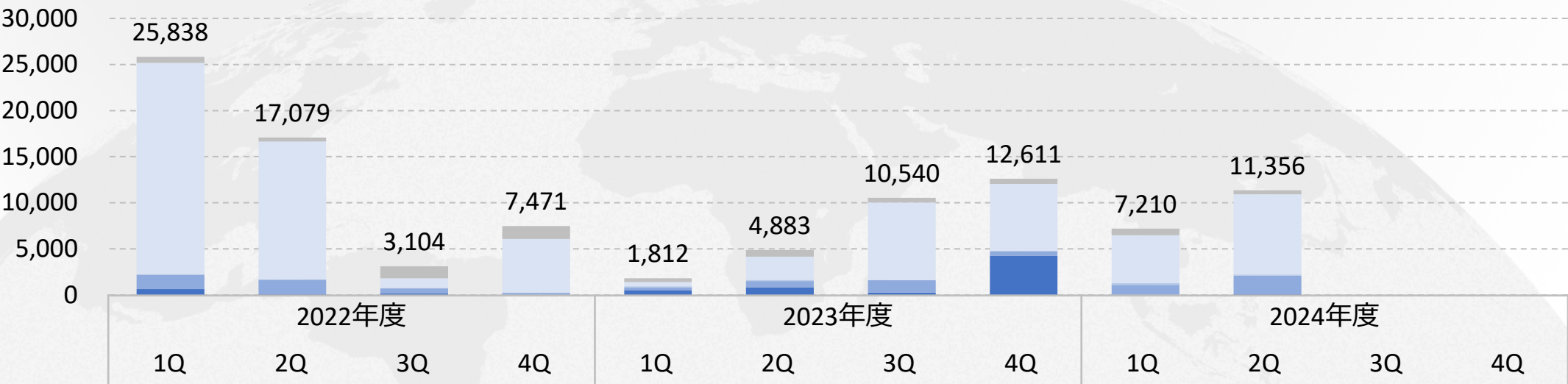


売上高比率	その他	12.4%	14.0%	10.1%	8.5%	8.7%	5.5%	3.7%	5.5%	5.4%	6.6%
	エネルギー関連	54.6%	50.0%	57.4%	70.8%	75.4%	73.8%	75.5%	74.0%	83.9%	79.7%
	生活用品関連	2.8%	1.2%	1.4%	1.3%	0.7%	0.8%	0.4%	0.7%	0.3%	0.7%
	電子材料関連	23.0%	22.2%	20.9%	13.0%	10.0%	16.9%	16.2%	13.9%	8.2%	8.0%
	ディスプレイ関連	7.2%	12.7%	10.2%	6.4%	5.3%	3.0%	4.3%	5.9%	2.1%	5.1%

用途別セグメント② 受注高（四半期ごと）

(単位：百万円)

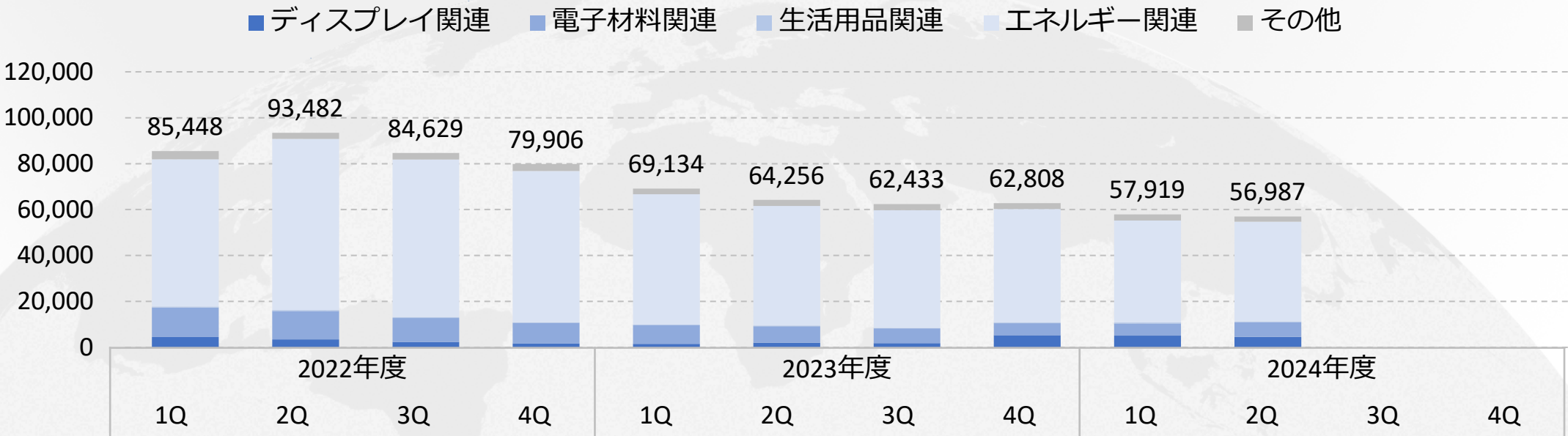
■ ディスプレイ関連 ■ 電子材料関連 ■ 生活用品関連 ■ エネルギー関連 ■ その他



受注高比率	その他	2.6%	2.6%	41.3%	18.5%	23.0%	14.6%	4.7%	4.4%	10.0%	3.9%
	エネルギー関連	88.6%	87.4%	34.3%	77.6%	24.1%	52.2%	79.8%	57.6%	72.3%	76.5%
	生活用品関連	0.2%	0.4%	1.2%	0.9%	6.5%	2.1%	0.3%	0.4%	2.4%	1.2%
	電子材料関連	6.0%	9.1%	17.3%	2.5%	16.3%	13.7%	12.8%	3.9%	15.2%	17.7%
	ディスプレイ関連	2.4%	0.5%	5.8%	0.5%	30.1%	17.4%	2.4%	33.7%	0.1%	0.7%

用途別セグメント③ 受注残高（四半期ごと）

(単位：百万円)



受注残高比率

その他	4.2%	2.9%	3.3%	3.9%	3.6%	4.1%	4.3%	4.1%	4.6%	4.0%
エネルギー関連	75.0%	79.7%	81.2%	82.4%	82.2%	81.2%	82.1%	78.7%	76.8%	76.2%
生活用品関連	0.6%	0.5%	0.4%	0.3%	0.4%	0.5%	0.4%	0.4%	0.6%	0.8%
電子材料関連	15.0%	13.2%	12.3%	11.3%	11.7%	11.0%	10.3%	8.3%	9.2%	11.1%
ディスプレイ関連	5.3%	3.7%	2.8%	2.1%	2.2%	3.2%	2.9%	8.5%	8.8%	8.0%

- 本資料は情報提供のみを目的として作成するものであり、当社株式の購入を含め、特定の商品の募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。

本資料で提供している情報は、金融商品取引法、内閣府令、規則並びに東京証券取引所上場規則等で要請され、またはこれらに基づく開示書類ではありません。本資料には財務状況、経営結果、事業に関する一定の将来予測並びに当社の計画及び目的に関する記述が含まれます。

このような将来に関する記述には、既知または未知のリスク、不確実性、その他実際の結果または当社の業績が明示的または黙示的に記述された将来予測と大きく異なるものとなる要因が内在することにご留意ください。これらの将来予測は、当社の現在と将来の経営戦略及び将来において当社の事業を取り巻く政治的、経済的環境に関するさまざまな前提に基づいて行われています。

本資料で提供している情報に関しては万全を期しておりますが、その情報の正確性、確実性及び公正性を保証するものではなく、当社は掲載された情報またはデータの誤りまたは不正確に関しまして、一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。

予告なしに内容が変更または廃止される場合があります。

2024年11月27日

この資料に関するお問い合わせは

株式会社ヒラノテクシード コーポレート部門（TEL 0745-57-0681）まで